



がんばるバイ八女

八女市新型コロナウイルス感染症総合対策

緊急支援策 第9弾

令和3年8月20日

八女市



八女市新型コロナウイルス感染症総合対策

【八女市独自施策分】

事業規模

2億9,964万円 **《第9弾》**

《第1弾》5億2,190万円、《第2弾》3億6,599万円、《第3弾》1億9,017万円、《第4弾》1億8,847万円、
《第5弾》2億3,729万円、《第6弾》1億2,932万円、《R3当初》8,849万円、《第7弾》1億8,779万円、
《第8弾》1億4,617万円 **総額 23億5,523万円**

事業名	担当課
①新しい生活様式対応事業導入助成金交付事業	商工振興課 ☎23-1189
②事業継続応援金交付事業	商工振興課 ☎23-1189
③各種証明手数料支払機器導入事業	市民課 ☎23-1114
④各証明書自動交付機導入事業	市民課 ☎23-1117
⑤図書資料情報提供事業（電子書籍導入）	社会教育課 ☎22-2504
⑥情報ネットワーク等整備事業	総務課 ☎23-1294 建設課 ☎24-9456

新しい生活様式対応事業導入 助成金交付事業

事業目的

厚生労働省が提示する「新しい生活様式」または業種ごとの「感染拡大予防ガイドライン」等に対応する事業者の取組に対して助成金を交付し、事業の継続と経営の安定を支援する。

事業規模

1 億 1,553 万円

事業内容

上限 10 万円（対象経費の2/3）、1 回限り

対 象

市内に事業所を有し、令和3年4月1日～令和4年2月28日の間に、次の取組を行う事業者

（個人事業者および法人事業者 見込 1,050 事業者）

- ①換気扇、エアコン、間仕切り壁の設置や改修等
- ②マスク、消毒液、非接触型検温器、空気清浄機の購入等

事業継続応援金交付事業

事業目的

新型コロナウイルス感染症緊急事態措置等に伴う飲食店の休業・時短営業や外出自粛等の影響を受け、売上が大きく減少したことにより国の月次支援金または福岡県中小企業者等月次支援金を受給する市内事業者に対して応援金を交付し、事業継続の支援と地域経済の持続力強化を図る。

事業規模

6,745万円

事業内容

一律10万円（1回限り）

対 象

市内に事業所を有し、令和3年4月1日～令和4年2月28日の間に、国の月次支援金または福岡県中小企業者等月次支援金の給付決定を受けた事業者
（個人事業者および法人事業者 見込580事業者）



③ 各種証明手数料支払機器導入事業

事業目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、市役所窓口でセルフレジスターを導入する。

事業規模

1,564万円

事業内容

セルフレジスター 7台

対 象

市役所本庁・各支所

各証明書自動交付機導入事業

事業目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、マイナンバーカードを利用した証明書自動交付機を追加導入する。

事業規模

1,415万円

事業内容

コンビニエンスストア等の店舗がない地域に証明書自動交付機を設置

対 象

- ・ 矢部地域（1カ所）
- ・ 星野地域（1カ所）



5 図書資料情報提供事業（電子書籍導入）

事業目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、非来館者向けの図書館サービスとして、電子書籍を導入する。

事業規模

1,287万円

事業内容

電子書籍 3,000タイトル

対 象

八女市民および八女市内に通勤または通学する者

情報ネットワーク等整備事業

事業目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、情報ネットワーク等を整備する。

事業規模

7,400万円

事業内容

【テレワーク環境整備】

Web会議や現地における各種業務に活用し、接触機会を減らす。
また、災害等での避難所において、情報収集やオンライン画面による状況把握等に利用する。

- ・モバイルパソコン 50台導入

【管内白図デジタル化】

ホームページからの閲覧・ダウンロードを可能にし、非接触業務を拡大する。

- ・白図（地形図） 1/10,000（A1＝17面）のデジタル化
- ・都市計画基本図 1/2,500（A1＝48面）のデジタル化



八女市新型コロナウイルス感染症総合対策の財源

【八女市独自施策分】

事業規模 23億5,523万円

《第1弾》 5億2,190万円、《第2弾》 3億6,599万円、《第3弾》 1億9,017万円、
《第4弾》 1億8,847万円、《第5弾》 2億3,729万円、《第6弾》 1億2,932万円、
《R3当初》 8,849万円、《第7弾》 1億8,779万円、《第8弾》 1億4,617万円、
《第9弾》 2億9,964万円

- 国から交付される新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用
※交付限度額＝18億6,468万円
【第1次交付限度額（3億378万円）、第2次（10億2,254万円）、第3次（4億8,300万円）、
第3次国庫補助事業地方負担分（5,536万円）】
 - ・併せて、ふるさと支援寄附基金、財政調整基金等を活用
- 緊急支援策第9弾の補正予算を令和3年9月市議会定例会に提出



八女市新型コロナウイルス感染症総合対策

【国県補助事業分】

事業規模

2億983万円 **《第9弾》**

《第1弾》 64億749万円、《第2弾》 3億9,209万円、《第3弾》 8,147万円、《第4弾》 7,842万円
《第5弾》 7,980万円、《第6弾》 2億8,523万円、《第7弾》 1億2,035万円、《第8弾》 8,637万円

総額 77億4,105万円

事業名	担当課
⑦新型コロナウイルスワクチン接種事業（追加分）	健康推進課 ☎23-1201
⑧住居確保給付金給付事業	福祉課 ☎23-1350



7 新型コロナウイルスワクチン接種事業 (追加分)

事業目的

新型コロナウイルスワクチン接種に係る体制を確保し、市民に対しワクチン接種を実施する。

事業規模

2億478万円（国補助100%）

事業内容

- ① 集団接種に係る経費
- ② コールセンター、事務局業務、窓口業務等に係る経費
- ③ ワクチン接種業務委託に係る経費

※参考 R2年度3月補正 2億8,523万円（国補助100%）
R3年度4月補正 5,834万円（国補助100%）

住居確保給付金給付事業

事業目的

休業等に伴う収入の減少により、住居を失うおそれがある人などを支援するために交付する住居確保給付金について、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ拡充する。

事業規模

5 0 5 万円（国補助 7 5 %）

事業内容

次の金額を上限として、原則 3 カ月、最大 9 カ月の家賃相当額を支給する。

単身世帯：32,000円 2 人世帯：38,000円、3 人～5 人世帯：42,000円
6 人世帯：45,000円 7 人世帯：50,000円

対 象

次のすべてに該当する者

- ①主たる生計維持者が離職・廃業後 2 年以内であること、もしくは個人の責任・都合によらず、給与等を得る機会が離職・廃業と同程度まで減少していること。
- ②世帯収入の合計額が、市民税均等割が非課税となる額の 1 / 12 と生活保護法による住宅扶助基準額の合計額を超えないこと。
（例：単身世帯 78,000円 + 32,000円）
- ③世帯の預貯金の合計額が一定以下（例：単身世帯 46.8 万円）であること。
- ④求職活動要件を満たすこと。